

出し方のルールとマナー

- 缶類は集積場に配布している網かごに入れてください。
- びん類は集積場に配布しているコンテナに入れてください。  
※コンテナは4種類(透明・茶色・その他の色・生きびん)に分かれています。
- 収集日の午前8時半までにお住まいの地区の決められた集積場に出してください。



缶類専用



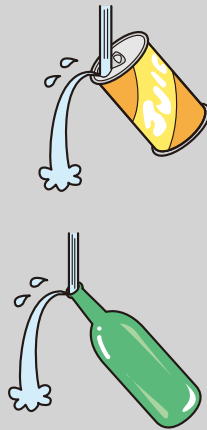
びん・ライター・乾電池専用

出せるもの

缶類

- ビール・ジュースなどの缶
- 缶詰・菓子・海苔などの缶
- 整髪用スプレー・殺虫剤・卓上ガスボンベなどの缶
- 粉ミルク・ペットフードの缶など

飲料缶識別マーク



※注意点

- ◎軽く水洗いし、汚れを取り除いてください。
- ◎専用の網かごに出してください。
- ◎スチール缶・アルミ缶の分別は不要です。
- ◎スプレー缶・カセットボンベなどは中身を使い切り、火の気のない風通しの良い所で、適切な器具で穴をあけて出してください。

●中身の残っているスプレー缶・カセットボンベの処理について

【スプレー缶の場合】

残ったガスを抜くために「中身排出機構(残ガス排出機構)」がついている場合があります。詳しくは、一般社団法人日本エアゾール協会のホームページをご覧ください。

<http://www.aiaj.or.jp/>

【カセットボンベの場合】

カセットボンベを振って中の音を聞いてください。中身のガスが残っていると「シャカシャカ」と音がします。詳しくは日本ガス石油機器工業会へお問い合わせください。

<http://www.jgka.or.jp/>

びん類

- ジュース・栄養ドリンク・酒類などのびん
- しょうゆ・みりん・酢などのびん
- インスタントコーヒー・化粧品などのびん
- 一升びん・ビールびんなど

※注意点

- ◎軽く水洗いし、汚れを取り除いてください。
- ◎専用のコンテナの中に入れて出してください。
- ◎ガラス製皿・コップなどは不燃ごみに出してください。
- ◎農薬・劇薬などが入っていたびんは、販売店にご相談してください。
- ◎びんに付いているラベルははがす必要はありません。
- ◎びんに付いていたキャップ類は必ず除け、下記のとおり出してください。

金属製キャップ	不燃ごみ
プラスチック製キャップ	プラスチック製容器・包装

びんの出し方

- ◆4種類(透明・茶色・その他の色・生きびん)に分別して、コンテナに入れてください。  
※キャップ類は必ず外し、軽くすすいでから



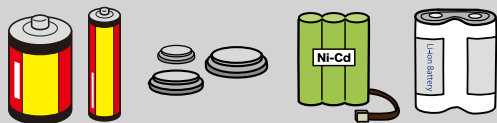
- ◆生きびん(リターナブルびん)とは?

リターナブルびんは、空きびんを回収後、きれいに洗浄され、ふたたび中身を詰め商品化されているびんです。ガラスびんのまま、再利用(リユース)されているのでゴミにならず、原料や製造エネルギーの節約となり、環境にも優しい容器として注目されています。

- (①一升びん ②ビールびん ③酢のびん ④ウイスキーびん(取っ手付) ⑤赤玉ワインびん)

## 乾電池

- マンガン・アルカリ乾電池
- ボタン電池 ●充電式電池など

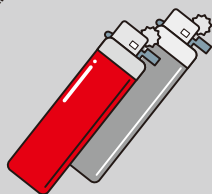


### ※注意点

- ◎ナイロン袋などに入れて出さないください。
- ◎専用のコンテナ(黄色いしるし)に出してください。
- ※自動車・二輪車などのバッテリーやAED(家庭用)のバッテリーは購入店にご相談ください。

## ライター

- 使い捨てライターなど



### ※注意点

- ◎ナイロン袋などに入れて出さないください。
- ◎専用のコンテナ(黄色いしるし)に出してください。
- ◎ライターは必ず中身を使い切ってから出してください。
- ※中身の出し方は、一般社団法人日本喫煙具協会HPIにも掲載されています。[http://www.jsaca.or.jp/knowledge\\_7.html](http://www.jsaca.or.jp/knowledge_7.html)

## ごみ収集車両および処理施設の火災防止(お願い)

毎年、カセットボンベやスプレー缶、ガスライターが原因と思われるごみ収集車の火災が発生しています。

火災が発生すると、収集作業員に危険を及ぼし、収集作業が遅れるばかりでなく、収集車両が使用できなくなったり、爆発や炎上で通行人や周辺に多大な影響を及ぼすこととなります。

また、平成29年9月には、リサイクルプラザで資源ごみ『プラスチック製容器・包装』を処理する受入れコンベアより異物の混入と思われる火災が発生しました。

幸い機器の一部が焼けただけで消火できましたが、一歩間違えれば建物火災につながる大変危険な事故になるところでした。市民の皆様には、ごみ分別ルールを必ず守っていただき、適正な排出のご協力をお願いします。

